



取扱説明書

マトリックス スイッチャ

MSW-3216 NTSC

MSW-4816 NTSC

MSW-6416 NTSC

このたびは、マトリックス スイッチャ MSW-3216/4816/6416 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、かならずこの取扱説明書をお読みにになり、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、かならず保管してください。

概要

MSW-3216/4816/6416 は、多数の入力カメラを任意の出力に割り当て、効率のよい監視をおこなうための映像切換え機です。

特長

- 映像信号専用のマトリックス スイッチャです。
- 入力対出力の組み合わせは、32 対 16(MSW-3216)、48 対 16(MSW-4816)、64 対 16(MSW-6416)です。
- 内蔵フォントは 12×16 ドット、ゴシック体です。
- 各チャンネルに最長 16 文字のタイトル設定ができます。
- 挿入タイトルには、JIS 第一、第二水準で 6,879 文字より選択できます。(JIS X0208-1990)
- タイトルの設定は、付属のタイトル設定ソフト for Windows にて簡単におこなえます。
- 時計を画面に挿入できます。
- クロス ポイントは、前面操作ボタンのほか、RS-232C または RS-485(オプション)で設定できます。
- RS-232C,RS-485 のリモート コントローラがあります。(オプション)
- ラック マウント可能です。(取付金具はオプション)

目次

安全上のご注意	1	3-4.MONITOR OUT	13
各部の名称とはたらき		3-5.SENSOR OUT	14
■前面部	4	3-6.DURATION TIME	14
●シーケンス動作	4	3-7.MEMORY NUMBER	14
■背面部	5	3-8.BUZZER OUT	14
接続方法		3-9.RETURN	14
■システム例	6	4.時計の設定 (TIME DATE)	
■センサ入力端子の接続	7	4-1.30SEC.ADJUST	14
■センサ出力端子の接続	8	4-2.CLOCK ADJUST	14
■RS-485 の接続	8	4-3.OUTPUT SET	15
基本動作		5.タイトル表示設定 (TITLE)	
■電源立上げ	9	5-1.DISPLAY	15
メニュー設定		5-2.OUTPUT SET	15
■インフォメーション表示	9	6.その他の設定 (MISC.)	
■メニュー表示	10	6-1.PASSWORD	
■メニューの操作方法	10	6-1-1.OPERATION	16
1.映像出力 1～16 チャンネルの設定 (OUTPUT)	10	6-1-2.MENU	16
1-1.AUTO SEQ.MODE		6-1-3.NUMBER	16
1-1-1.SEQUENCE TIME	11	6-2.SWITCHER MODE	16
1-1-2.LIVE CHANNEL	11	6-3.DATA RATE	16
1-2.PROGRAM SEQ.MODE	11	6-4.SLAVE ADDRESS	16
2.グループ シーケンス動作の設定 (GROUP SEQUENCE)		ラック マウント方法	
2-1.GROUP A	12	■ラック マウント金具の取り付けかた	16
2-2.GROUP B	12	■ゴム足の取り外しかた	16
2-3.GROUP C	12	製品仕様	17
3.センサ入出力の設定 (ALARM)		故障かなと思う前に…	18
3-1.MEMORY	13	品質保証規定	18
3-2.MEMORY ERASE	13	おことわり	18
3-3.INPUT			
3-3-1.CONTACT	13		
3-3-2.CHANNEL SELECT	13		

安全上のご注意 かならずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



警告

●本機のケース・裏パネル等をはずさない！ 内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。	
●本機を濡らさない！ 火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。	
●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！ 万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	
●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！ 感電の原因となることがあります。	
●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！ ほこりによりショートや発熱が起って火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。	
●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。	
●雷が鳴り出したら使わない！ 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。	
●アース線を接地する 感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因となります。	
●電源電圧 100～120V 以外の電圧で使用しない！ 火災・感電の原因となります。	
●煙が出て、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。	
●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。	
●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。	
●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！ 火災の原因となることがあります。	



注意

●本機の上に重いものを置かない！

バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。
また、重みによって故障の原因となることがあります。



●コード類は正しく配線する！

- ・電源コードを熱器具に近づけないでください。
- ・電源コードを本機の下敷きにししないでください。
- ・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



●設置場所にご注意ください！

- ・不安定な場所に置かないでください。
- ・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
- ・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
- ・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
- ・振動や衝撃のかかわるところには置かないでください。
- ・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。



●本機の通風孔をふさがない！

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。

- ・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
- ・風通しの悪い狭い所に押し込む。
- ・じゅうたんや布団の上に置く。
- ・テーブルクロスなどをかける。



■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。



注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください

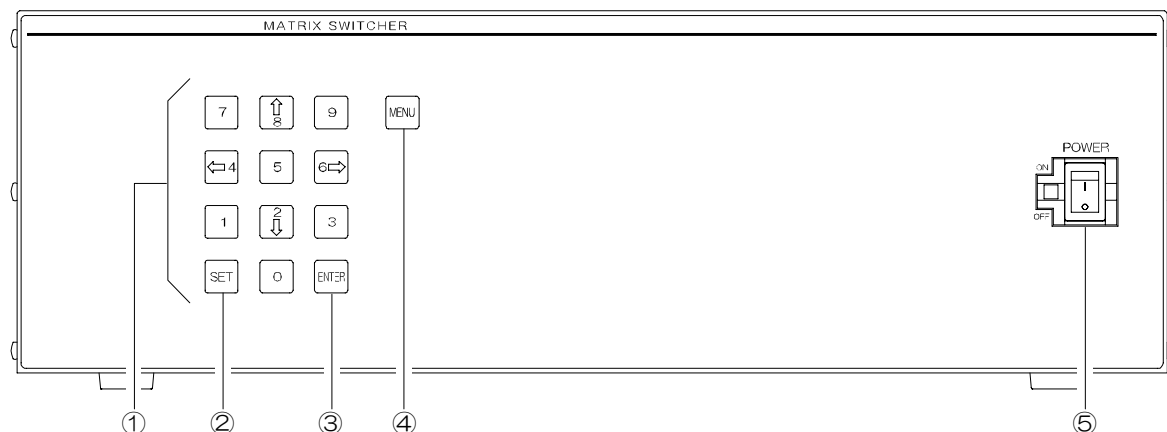
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください

汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

各部の名称とはたらき

■ 前面部



① テン キー ボタン

映像の切換え操作と、メニュー設定ボタンです。メニュー設定中は、設定ボタン(上下左右ボタン)となります。

② SET ボタン

フロント ボタンで映像の切換え操作をするときに、映像出力チャンネルを確定するためのボタンです。

※例:映像出力 2 チャンネルに映像入力 5 チャンネルを出力する場合

0.2 → SET → 0.5 → ENTER

映像出力チャンネル 1～4 がアラーム動作中でも、チャンネル切換えをおこなうことができます。

(センサ入力されたチャンネルは、アラーム表示されています。)

③ ENTER ボタン

映像切換え操作時や、メニュー決定時の決定ボタンです。

インフォメーション表示時にこのボタンを押すと、メイン メニュー画面が表示されます。

④ MENU ボタン

インフォメーションとメニュー設定を画面表示するボタンです。(映像出力 1 チャンネルのみ) このボタンを押すと、最初にインフォメーション(動作状態の表示)を表示し、さらに ENTER ボタンを押すと、メイン メニュー画面が表示されます。

映像出力チャンネル 1～4 がアラーム動作中に、このボタンを押すと、アラーム動作を一齐に解除できます。

⑤ 電源スイッチ

本機の電源を ON/OFF します。

● シーケンス動作

- ① 出力チャンネルをオート シーケンス動作させたい場合、出力チャンネルを指定し、入力チャンネル指定時に **7.0** を入力します。

※例:映像出力チャンネル 3 をオート シーケンス動作させる場合

0.3 → SET → 7.0 → ENTER

- ② 出力チャンネル 1 をプログラム シーケンス動作させたい場合、出力チャンネル 1 を指定し、入力チャンネル指定時に **7.1** を入力します。

※例:映像出力チャンネル 1 をプログラム シーケンス動作させる場合

0.1 → SET → 7.1 → ENTER

映像出力チャンネル 1～4 がアラーム動作中でも、プログラム シーケンス、およびオート シーケンス動作させることができます。(センサ入力されたチャンネルはアラーム表示されています)

注意 ● プログラム シーケンス動作は映像出力 1 チャンネルのみです。

- ③ 出力チャンネルをグループ シーケンス動作させたい場合、出力チャンネルを指定し、入力チャンネル指定時に **7.3** を入力します。

※例:映像出力チャンネル 6 をグループ シーケンス動作させる場合

0.6 → SET → 7.3 → ENTER

A グループの映像出力 05～08 チャンネル

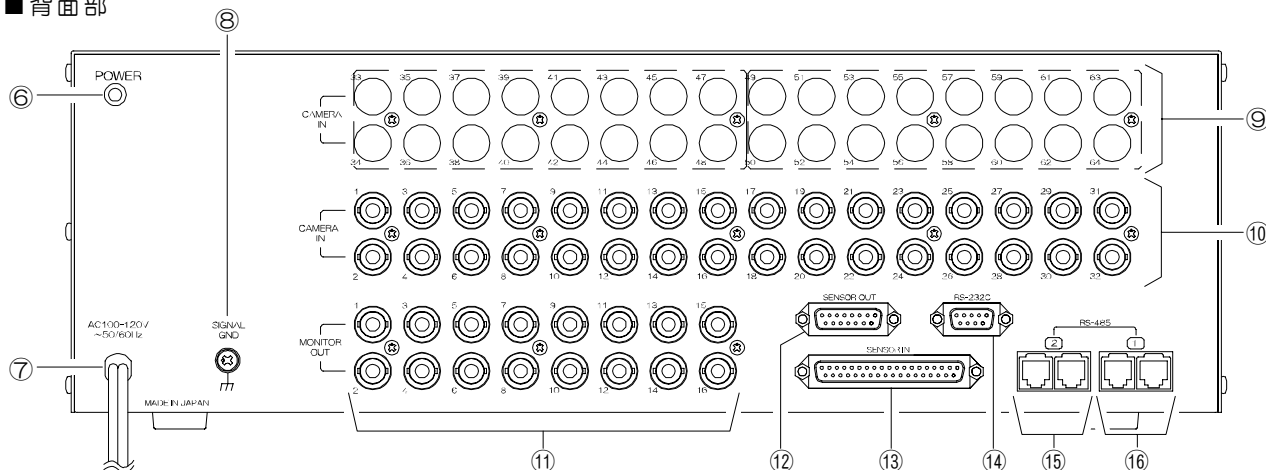
B グループの映像出力 09～12 チャンネル

C グループの映像出力 13～16 チャンネル

注意 ● 同一グループ内のほかの映像出力チャンネルもグループ シーケンス動作となります。

各部の名称とはたらき

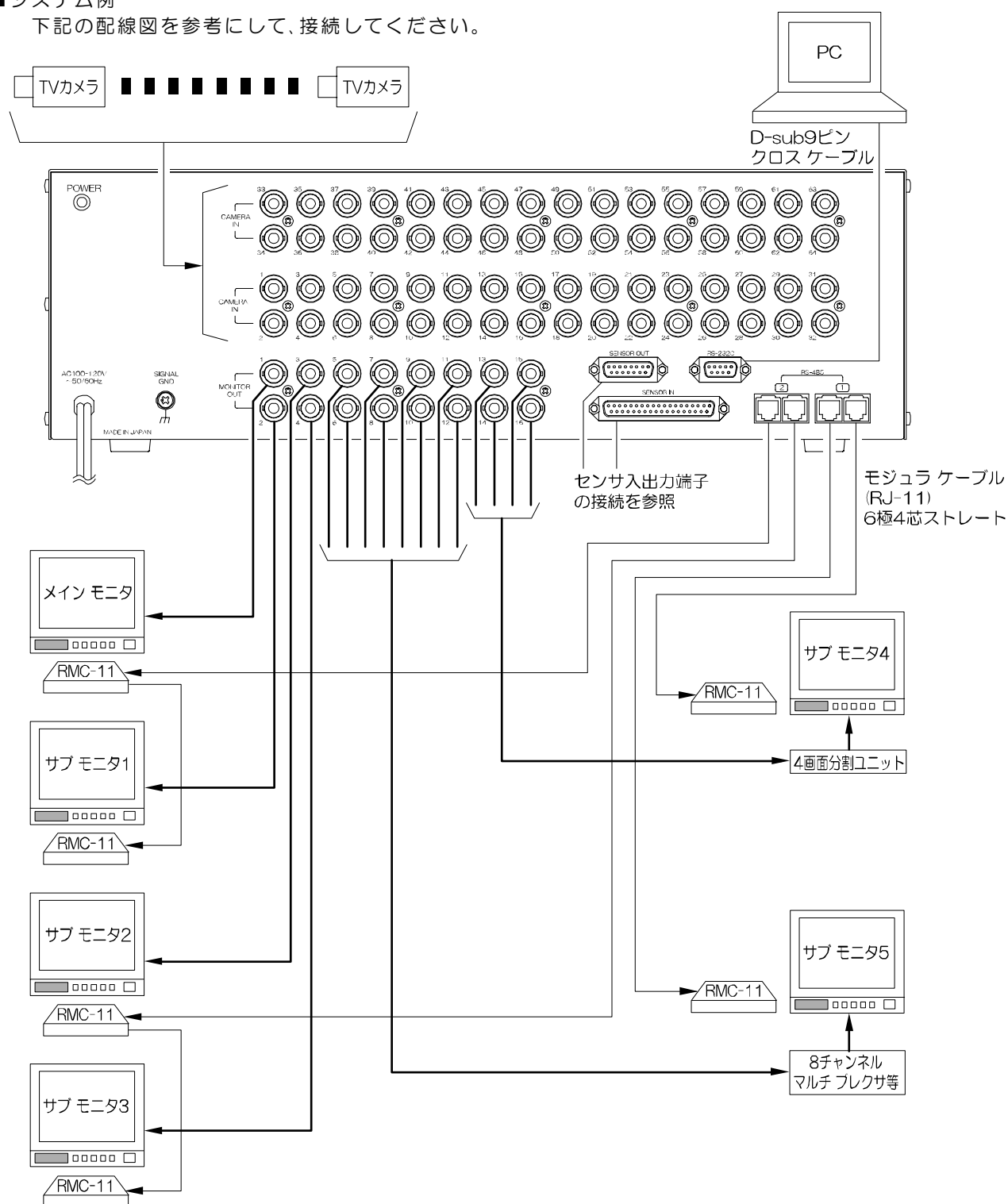
■ 背面部



接続方法

■ システム例

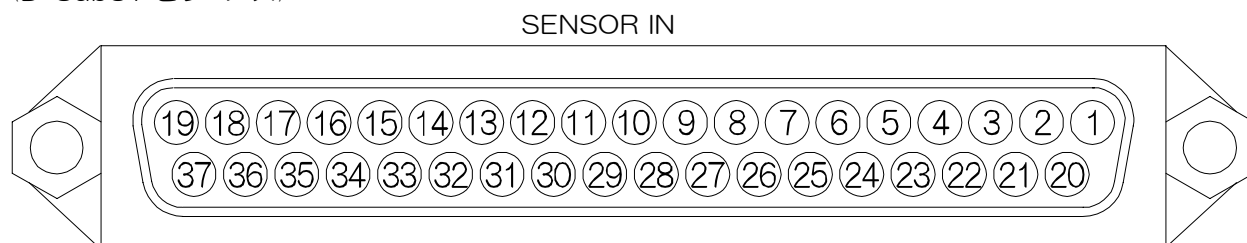
下記の配線図を参考にして、接続してください。



- 注意 ● 電源は全ての接続が終わってからつないでください。
 ● 電源をつなぐ前には必ずコンセントの電圧を確認してください。
 ● 本機の各映像、および出力端子には電圧を加えないで下さい。

接続方法

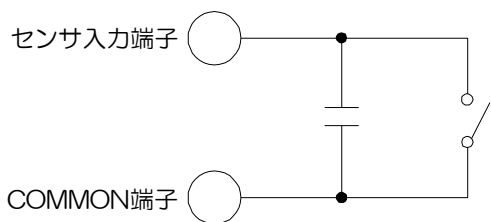
■ センサ入力端子の接続 (D-Sub37 ピン メス)



1 : COMMON	20 : センサ入力 12
2 : センサ拡張ユニット用コントロール 1	21 : センサ入力 13
3 : センサ拡張ユニット用コントロール 2	22 : センサ入力 14
4 : センサ拡張ユニット用コントロール 3	23 : センサ入力 15
5 : センサ拡張ユニット用コントロール 4	24 : センサ入力 16
6 : センサ拡張ユニット用コントロール 5	25 : COMMON
7 : COMMON	26 : センサ入力 17
8 : センサ入力 1	27 : センサ入力 18
9 : センサ入力 2	28 : センサ入力 19
10 : センサ入力 3	29 : センサ入力 20
11 : センサ入力 4	30 : センサ入力 21
12 : センサ入力 5	31 : センサ入力 22
13 : センサ入力 6	32 : センサ入力 23
14 : センサ入力 7	33 : センサ入力 24
15 : センサ入力 8	34 : COMMON
16 : COMMON	35 : センサ拡張ユニット コントロール 6
17 : センサ入力 9	36 : センサ拡張ユニット用電源(DC+5V)
18 : センサ入力 10	37 : センサ拡張ユニット用 GND
19 : センサ入力 11	

※メニュー設定画面により、センサ入力を任意のカメラ入力チャンネルに設定できます。

※映像出力チャンネルは、1～4 チャンネルのいずれかに設定できます。

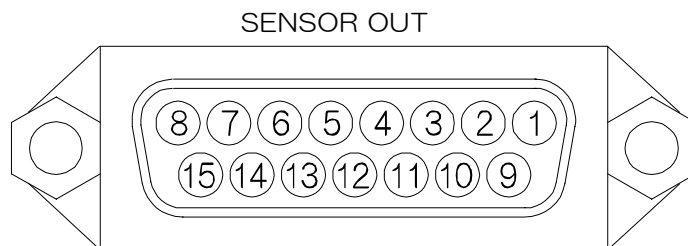


●ノイズの多い場所では入力、およびスイッチの両端に 0.01～0.1 μ F のセラミック コンデンサを取り付けてください。

注意 ●センサ拡張ユニット用コントロール(2,3,4,5,6,35,36,37 ピン)は、センサ拡張ユニットを使用する以外は何も接続しないで下さい。

接続方法

■ センサ出力端子の接続 (D-Sub15 ピン メス)

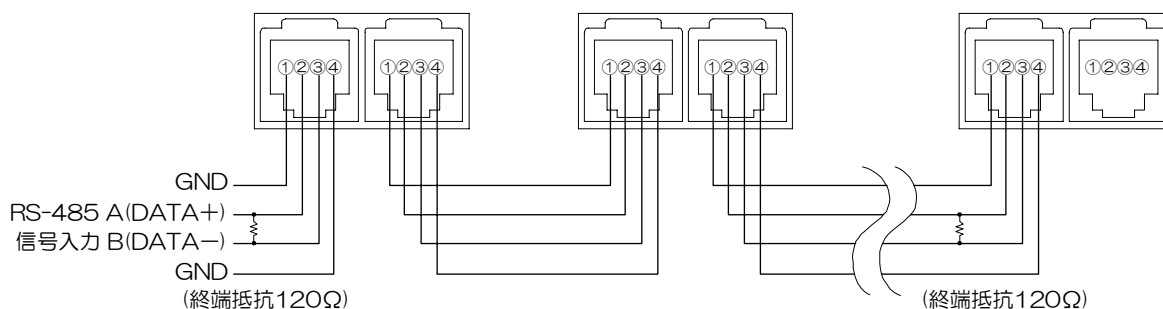


- 1 : COMMON
- 2 : センサ出力 1 メイク接点(リレー)24V 500mA 以下
- 3 : COMMON
- 4 : センサ出力 2 メイク接点(オープン コレクタ)DC12V 100mA 以下
- 5 : COMMON
- 6 : センサ出力 3 メイク接点(オープン コレクタ)DC12V 100mA 以下
- 7 : COMMON
- 8 : センサ出力 4 メイク接点(オープン コレクタ)DC12V 100mA 以下
- 9 : COMMON
- 10 : センサ出力 5 メイク接点(オープン コレクタ)DC12V 100mA 以下
- 11 : COMMON
- 12 : センサ出力 6 メイク接点(オープン コレクタ)DC12V 100mA 以下
- 13 : COMMON
- 14 : N.C(何も接続しないで下さい)
- 15 : COMMON

●メニュー設定画面により、センサ出力を任意のカメラ入力チャンネルに設定できます。

■ RS-485 の接続

送受信の最初と最後の機器に、下図のように終端抵抗を取り付けてください。



注意 ●モジュラ ケーブルは 6 極 4 芯 (RJ-11) のストレート ケーブルを使用してください。

基本動作

操作上のご注意 — この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

■電源立上げ

各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。
AC ケーブルをコンセントにつなぎ、電源スイッチを ON にしてください。
このとき、出力から映像が出ていることを確認してください。

※デフォルト セット

- MSW-3216…**MENU** ボタンを押しながら電源を入れると、モニタ画面左側上部に“DEFAULT SET”の文字が点滅し、工場出荷時設定に戻ります。
- MSW-4816…**MENU** ボタンと、テン キーの **4** ボタンを押しながら電源を入れると、モニタ画面左側上部に“DEFAULT SET”の文字が点滅し、工場出荷時設定に戻ります。
- MSW-6416…**MENU** ボタンと、テン キーの **6** ボタンを押しながら電源を入れると、モニタ画面左側上部に“DEFAULT SET”の文字が点滅し、工場出荷時設定に戻ります。

注意 ●MSW-4816,MSW-6416 で、MSW-3216 のデフォルト セットをしてしまった場合、メニュー設定 **6-2.SWITCHER MODE** (15 ページ) で、各々の入力数を再設定してください。
●タイトルは、デフォルト セットをしてもそのまま残ります。

メニュー設定

■インフォメーション表示

前面の **MENU** ボタンを押すと、映像出力 1 チャンネルに、出力チャンネルに対する入力チャンネルの状態、および動作の状態、センサ入力端子の接続状態をクロス ポイントで表示します。
再度 **MENU** ボタンを押すと、インフォメーション画面が解除されます。

L I V E I N F O R M A T I O N P A G E 0 1															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1	●	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	1
2	.	●	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	2
3	.	.	●	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	3
4	.	.	.	●	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	4
5	.	.	.	.	●	.	.	.	.	.	.	.	.	.	5
6	.	.	.	.	.	●	.	.	.	.	.	.	.	.	6
7	.	.	.	.	.	.	●	.	.	.	.	.	.	.	7
8	.	.	.	.	.	.	.	●	.	.	.	.	.	.	8
<MENU>EXIT <↑>BACK															
<ENTER>SETUP <↓>NEXT															

1～16(横) 出力映像チャンネル

1～8(縦) 入力映像チャンネル

前面の **↑** **↓** ボタンでページを切替えます。

- : 出力に対して入力チャンネルが固定されている表示
- ▼A : 出力に対して入力チャンネルがオート シーケンス動作の表示
(入力チャンネルが SKIP 設定の場合は表示されません)
- ▼P : 出力に対して入力チャンネルがプログラム シーケンス動作の表示
(入力チャンネルが SKIP 設定の場合は表示されません)
- A : 出力に対して入力チャンネルが A グループ シーケンス動作の表示
- B : 出力に対して入力チャンネルが B グループ シーケンス動作の表示
- C : 出力に対して入力チャンネルが C グループ シーケンス動作の表示
- ＋ : 入力チャンネルに対してセンサが接続されている状態の表示

メニュー設定

■メニュー表示

インフォメーション画面が表示されているときに、**ENTER**ボタンを押すと、メインメニュー画面が表示されます。

※設定値が点滅状態でなければ、**MENU**ボタンを押すことにより、メニュー画面を終了できます。

MAIN MENU

▷ 1. OUTPUT
2. GROUP SEQUENCE
3. ALARM
4. TIME DATE
5. TITLE
6. MISC.
EXIT

- 1.映像出力 1～16 チャンネルの設定
- 2.グループ シーケンス動作の設定
- 3.センサ入出力の設定
- 4.時計の設定
- 5.タイトル表示の設定
- 6.その他の設定

注意 ●シーケンス動作中にメインメニューを表示すると、各出力チャンネルはそのときのチャンネルに固定され、時刻、タイトルは表示されなくなります。
また、センサ入力も受け付けません。

■メニューの操作方法

- ①設定したい項目に、**↑****↓**ボタンでカーソル“▷”を移動し、**ENTER**ボタンを押すと、各々のサブメニュー画面が表示されます。
- ②各サブメニューが表示されましたら、設定したい項目に**↑****↓**ボタンでカーソル“▷”を移動させ、**ENTER**ボタンを押します。
- ③設定値が点滅しましたら、**←****→****↑****↓**ボタンで設定値を変更し、**ENTER**ボタンで決定します。
- ④各サブメニュー画面の“EXIT”で前のメニュー画面に戻ります。
また、**MENU**ボタンを押すと、メニュー画面が解除されます。
※設定値が点滅中は、**MENU**ボタンは操作できません。

1.映像出力 1～16 チャンネルの設定(OUTPUT)

各映像出力 1～16 チャンネルの画面表示・動作などを設定します。

OUTPUT

▷ 1. SELECT NO. ■■
EXIT

- ①設定したい映像出力チャンネルを選択します。
- ②“1. SELECT NO.”を選択し、**↑****↓**ボタンで映像出力チャンネルを選択します。

映像出力 01 チャンネル選択時

OUTPUT NO. 01 SET

▷ 1. AUTO SEQ. MODE
2. PROGRAM SEQ. MODE
EXIT

映像出力 02～16 チャンネル選択時

OUTPUT NO. 01 SET

▷ 1. AUTO SEQ. MODE
EXIT

メニュー設定

1-1.AUTO SEQ.MODE

オート シーケンス時の切換え時間、および表示チャンネル設定をします。

```
OUTPUT NO. 01 SET
  AUTO SEQ. MODE
▷1. SEQUENCE TIME--03SEC.
  2. LIVE CHANNEL
  EXIT
```

```
OUTPUT NO. 01 SET
  AUTO SEQ. MODE
  LIVE CHANNEL
  CH          CH
▷01 LIVE    09 LIVE    EXIT
  02 LIVE    10 LIVE
  03 LIVE    11 LIVE
  04 LIVE    12 LIVE
  05 LIVE    13 LIVE
  06 LIVE    14 LIVE
  07 LIVE    15 LIVE
  08 LIVE    16 LIVE
```

```
OUTPUT NO. 01 SET
  PROGRAM SEQ. MODE
  TIME (SEC.) / SKIP
  CH          CH
▷01    03    09    03    EXIT
  02    03    10    03
  03    03    11    03
  04    03    12    03
  05    03    13    03
  06    03    14    03
  07    03    15    03
  08    03    16    03
```

1-1-1.SEQUENCE TIME

OUTPUT NO.01 SET 画面で、“1. AUTO SEQ. MODE”を選択すると、AUTO SEQ.MODE 画面が表示されます。

オート シーケンス動作の切換え時間を設定してください。(01~60 秒)

※工場出荷時設定 03

1-1-2.LIVE CHANNEL

AUTO SEQ.MODE 画面で“2. LIVE CHANNEL”を選択すると、LIVE CHANNEL 画面が表示されます。

LIVE : オート シーケンス動作時、映像を表示する

SKIP : オート シーケンス動作時、映像を表示しない

※工場出荷時設定 全チャンネル LIVE

※すべてのチャンネルをスキップすることはできません。

1-2.PROGRAM SEQ.MODE

AUTOPUT NO.01 SET 画面で“2. PROGRAM SEQ. MODE”を選択すると、PROGRAM SEQ.MODE TIME(SEC.)/SKIP 画面が表示

されます。各入力映像チャンネルの表示時間を設定してください。(00·SKIP~10 秒)

※工場出荷時設定 03

※PROGRAM SEQ.MODE の設定は、映像出力 1 チャンネルのみです。

メニュー設定

2.グループシーケンス動作の設定 (GROUP SEQUENCE)

1 グループ内の映像出力チャンネル(4出力)を昼間時と夜間時の各設定時刻で切換えることができます。
(A～Cグループ)

```
GROUP SEQUENCE
  GROUP SET SELECT
▷ 1. GROUP A
   2. GROUP B
   3. GROUP C
  EXIT
```

2-1.GROUP A

A グループ映像出力(05～08 チャンネル)の切換え時間、および入力チャンネルを設定します。

2-2.GROUP B

B グループ映像出力(09～12 チャンネル)の切換え時間、および入力チャンネルを設定します。

2-3.GROUP C

C グループ映像出力(13～16 チャンネル)の切換え時間、および入力チャンネルを設定します。

```
GROUP A SET
▷ DAY      TIME 09:00-17:00
  NIGHT    TIME 17:00-09:00

  OUT      05 06 07 08

  DAY      01 02 03 04
  NIGHT    05 06 07 08
  EXIT
```

DAY TIME : 昼間時の時間設定

※工場出荷時設定(A,B,Cグループ共通) 09:00-17:00

NIGHT TIME : 夜間時の時間設定

※工場出荷時設定(A,B,Cグループ共通) 17:00-09:00

OUT : 映像出力チャンネル(固定)

Aグループ : 05～08 チャンネル

Bグループ : 09～12 チャンネル

Cグループ : 13～16 チャンネル

DAY : 昼間時の映像出力チャンネルに対する映像入力チャンネル

※工場出荷時設定 Aグループ : 01～04 チャンネル

Bグループ : 05～08 チャンネル

Cグループ : 09～12 チャンネル

NIGHT : 夜間時の映像出力チャンネルに対する映像出力チャンネル

※工場出荷時設定 Aグループ : 05～08 チャンネル

Bグループ : 09～12 チャンネル

Cグループ : 13～16 チャンネル

メニュー設定

3. センサ入出力の設定 (ALARM)

センサ入力、およびアラーム動作の設定です。

```
ALARM
▷ 1. MEMORY          000
  2. MEMORY ERASE
  3. INPUT
  4. MONITOR OUT
  5. SENSOR OUT
  6. DURATION TIME--10SEC.
  7. MEMORY NUMBER--OFF
  8. BUZZER OUT-----ON
  9. RETURN-----OFF
  EXIT
```

```
ALARM INPUT
▷ 1. CONTACT-----MAKE
  2. CHANNEL SELECT
  EXIT
```

```
INPUT CHANNEL SELECT
IN. CH.    IN. CH.    IN. CH.
▷ 01 01    09 09    17 17
  02 02    10 10    18 18
  03 03    11 11    19 19
  04 04    12 12    20 20
  05 05    13 13    21 21
  06 06    14 14    22 22
  07 07    15 15    23 23
  08 08    16 16    24 24
  EXIT
```

```
MONITOR OUT SELECT
OUT 01.    02.    03.    04
CH.
▷ 01  ON     OFF    OFF    OFF
  02  ON     OFF    OFF    OFF
  03  ON     OFF    OFF    OFF
  04  ON     OFF    OFF    OFF
  05  ON     OFF    OFF    OFF
  06  ON     OFF    OFF    OFF
  07  ON     OFF    OFF    OFF
  08  ON     OFF    OFF    OFF
  EXIT
```

3-1. MEMORY

センサ入力の履歴件数を表示します。

ENTER ボタンを押すと、センサ入力番号、センサ入力チャンネル、日付、時間が表示されます。

最大 400 件まで記録されますが、400 件を超えると古い順から上書きされます。

※工場出荷時設定 000

3-2. MEMORY ERASE

NO : センサ入力履歴を消去しない

YES : センサ入力履歴を消去する

3-3. INPUT

ALARM 画面で “3. INPUT” を選択すると、ALARM INPUT 画面が表示されます。

3-3-1. CONTACT

MAKE : センサ等が閉じたとき(立下りエッジ)で検出

BRAKE : センサ等が開いたとき(立上りエッジ)で検出

※工場出荷時設定 MAKE

3-3-2. CHANNEL SELECT

ALARM INPUT 画面で “2. CHANNEL SELECT” を選択すると、INPUT CHANNEL SELECT 画面が表示されます。

センサ入力に対する、映像入力チャンネルを設定してください。

IN. : センサ入力番号

CH. : 映像入力チャンネル

※工場出荷時設定 センサ入力 01~24 に対し、映像入力 01~24 チャンネル

3-4. MONITOR OUT

ALARM 画面で “4. MONITOR OUT” を選択すると、MONITOR OUT SELECT 画面が表示されます。センサ入力されたチャンネルを、どの映像出力(1~4 チャンネル)に表示するか、設定してください。

OUT : 映像出力チャンネル

CH. : センサ入力チャンネル

ON : センサ入力チャンネルを映像出力に表示する

OFF : センサ入力チャンネルを映像出力に表示しない

※工場出荷時設定 映像出力 01 チャンネルのみ
全センサ入力 ON
映像出力 02~04 チャンネル
全センサ入力 OFF

メニュー設定

```

SENSOR OUT SELECT
OUT 01. 02. 03. 04. 05. 06.
CH.
▷ 01  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
  02  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
  03  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
  04  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
  05  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
  06  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
  07  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
  08  ON  OFF  OFF  OFF  OFF  OFF
EXIT

```

3-5.SENSOR OUT

ALARM 画面で“5. SENSOR OUT”を選択すると、SENSOR OUT SELECT 画面が表示されます。センサ入力されたチャンネルを、どのセンサに出力(01～06 出力)するか、設定してください。

OUT : センサ出力

CH. : センサ入力チャンネル

ON : センサ入力チャンネルをセンサ出力する

OFF : センサ入力チャンネルをセンサ出力しない

※工場出荷時設定 センサ出力 01

全センサ入力 ON

センサ出力 02～06

全センサ入力 OFF

3-6.DURATION TIME

センサ入力時にアラーム動作を保持する時間の設定です。(01～60 秒)

※工場出荷時設定 10

3-7.MEMORY NUMBER

ON : センサ入力時のアラーム動作中、モニタ映像の画面左下に“ALARM***”と表示
※“***”はセンサ入力の履歴番号です。

OFF : センサ入力時のアラーム動作中、モニタ映像の画面左下に“ALARM”と表示
※メモリには、履歴が記憶されます。

※工場出荷時設定 OFF

3-8.BUZZER OUT

ON : センサ入力時のアラーム動作中、ブザーを鳴らす

OFF : センサ入力時のアラーム動作中、ブザーを鳴らさない

※工場出荷時設定 ON

3-9.RETURN

ON : モニタの映像が、アラーム動作解除後にアラーム動作以前の状態に戻る

OFF : モニタの映像が、アラーム動作解除後にアラームチャンネルのまま

※工場出荷時設定 OFF

4.時計の設定(TIME DATE)

日付,時計の設定をおこないます。

```

TIME DATE
▷ 1. 30SEC. ADJUST
  2. CLOCK ADJUST
    01. 12. 26 11:57:16
  3. OUTPUT SET
EXIT

```

4-1.30SEC.ADJUST

時計の 30 秒補正です。

0～29 秒の間に **ENTER** ボタンを押すと、現在の時刻で、00 秒となり、30～59 秒の間に **ENTER** ボタンを押すと、現在の時刻より 1 分進み、00 秒となります。

4-2.CLOCK ADJUST

日付,時刻の設定をおこないます。

メニュー設定

```

TIME OUTPUT SET
CH          CH
▷01 ON      09 ON
02 ON      10 ON
03 ON      11 ON
04 ON      12 ON
05 ON      13 ON
06 ON      14 ON
07 ON      15 ON
08 ON      16 ON
EXIT

```

4-3.OUTPUT SET

TIME DATE 画面で “3. OUTPUT SET” を選択すると、TIME OUTPUT SET 画面が表示されます。日付、時刻の表示/非表示を、各映像出力チャンネルに、選択してください。

ON : 出力映像チャンネルに表示する

OFF : 出力映像チャンネルに表示しない

※工場出荷時設定 ON

5.タイトル表示の設定(TITLE)

各チャンネルのタイトル設定をおこないます。

```

TITLE
▷1. DISPLAY
2. OUTPUT SET
EXIT

```

```

TITLE DISPLAY
CH. INSERT POSITION
▷01 ON      BOTTOM
02 ON      BOTTOM
03 ON      BOTTOM
04 ON      BOTTOM
05 ON      BOTTOM
06 ON      BOTTOM
07 ON      BOTTOM
08 ON      BOTTOM
EXIT

```

```

TITLE OUTPUT SET
CH.          CH.
▷01 ON      09 ON
02 ON      10 ON
03 ON      11 ON
04 ON      12 ON
05 ON      13 ON
06 ON      14 ON
07 ON      15 ON
08 ON      16 ON
EXIT

```

5-1.DISPLAY

TITLE 画面で “1. DISPLAY” を選択すると、TITLE DISPLAY 画面が表示されます。

入力映像チャンネルのタイトル表示/非表示と、文字位置を設定してください。

INSERT(タイトル表示設定)

ON : タイトルを表示する

OFF : タイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON

POSITION(タイトル位置設定)

BOTTOM : 画面下中央

TOP : 画面上中央

※工場出荷時設定 BOTTOM

5-2.OUTPUT SET

TITLE 画面で “2. OUTPUT SET” を選択すると、TITLE OUTPUT SET 画面が表示されます。出力映像チャンネルのタイトル表示/非表示を設定してください。

ON : タイトルを表示する

OFF : タイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON

注意

- タイトルは、PC より入力します。接続方法は、システム例の接続を参考にしてください。使用する前に、かならず付属フロッピー ディスク内の、msw-3216.doc をお読みください。
- 映像出力側で、タイトル表示を “OFF” に設定した場合、5-1.DISPLAY でタイトル表示を “ON” にしても、タイトル表示をしません。

メニュー設定

6.その他の設定(MISC.)

その他の設定をおこないます。

MISC.

▷ 1. PASSWORD
2. SWITCHER MODE-32IN
3. DATA RATE-----9600bps
4. SLAVE ADDRESS-OFF
EXIT

PASSWORD

▷ 1. OPERATION-----OFF
2. MENU-----OFF
3. NUMBER-----999999
EXIT

6-1.PASSWORD

MISC.画面で“1. PASSWORD”を選択すると、PASSWORD 画面が表示されます。

6-1-1.OPERATION

ON : フロント ボタンの操作時、パスワードが必要 (MENU ボタン以外)

OFF : パスワード無し

※工場出荷時設定 OFF

6-1-2.MENU

ON : MENU ボタンの操作時、パスワードが必要

OFF : パスワード無し

※工場出荷時設定 OFF

6-1-3.NUMBER

パスワードの設定です。

※工場出荷時設定 999999

●パスワード入力画面が表示されたら、テン キーによりパスワードを入力します。

パスワードが合うと、“OK”と表示され、パスワード入力画面が解除されます。

その後、各操作が可能となります。

6-2.SWITCHER MODE

映像入力数の設定です。

32IN : 32 チャンネルの映像入力時 (MSW-3216)

48IN : 48 チャンネルの映像入力時 (MSW-4816)

64IN : 64 チャンネルの映像入力時 (MSW-6416)

6-3.DATA RATE

RS-232C、および RS-485 のデータ レート設定です。1200/2400/4800/9600(bps)から選択します。

※工場出荷時設定 9600

6-4.SLAVE ADDRESS

OFF : RS-232C を外部制御として使用する場合

00~31 : RS-485 を外部制御として使用する場合の号機設定(最大 31 台制御可能)

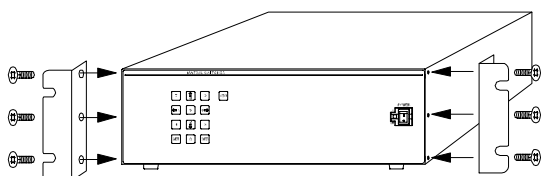
※オプション

※工場出荷時設定 OFF

ラックマウント方法

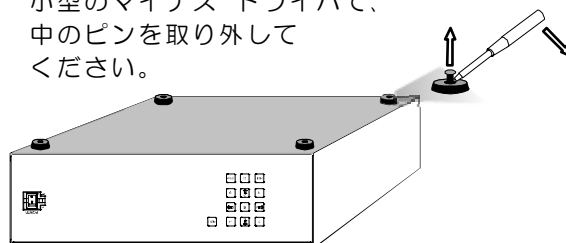
■ラックマウント金具の取り付けかた

※ラックマウント取付金具につきましては、製品仕様のオプションをご覧ください。



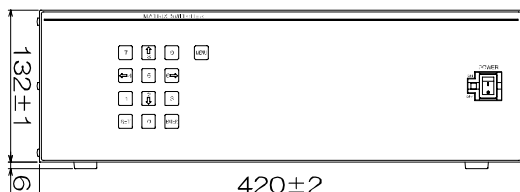
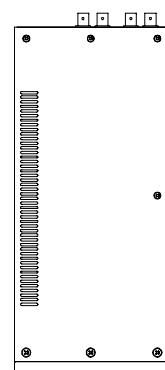
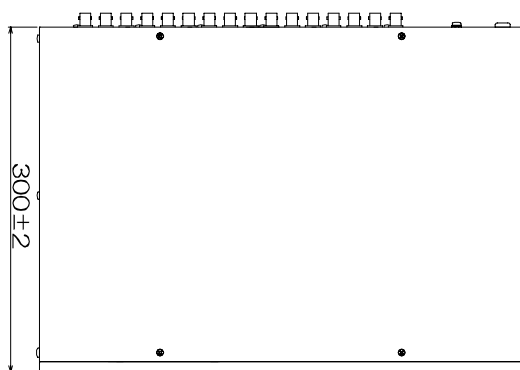
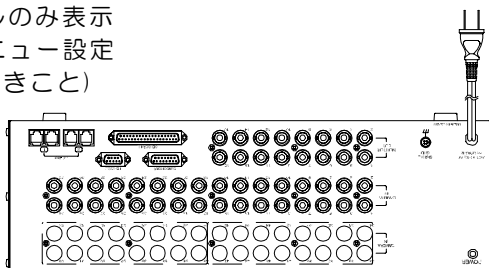
■ゴム足の取り外しかた

小型のマイナス ドライバで、中のピンを取り外してください。



製品仕様

■映像入力	NTSC 方式準拠
■カメラ映像入力	
MSW-3216	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 32 系統 BNC 端子
MSW-4816	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 48 系統 BNC 端子
MSW-6416	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 64 系統 BNC 端子
■モニタ映像出力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 16 系統 BNC 端子
■センサ入力端子	24 系統 D-Sub 37 ピン(メス) 無電圧メイク/ブレイク接点(TTL レベル) パルス幅:100msec.以上 パルス間隔:200msec.以上
■アラーム出力端子	1 系統 D-Sub 15 ピン(メス) メイク接点 24V 500mA 以下 5 系統 D-Sub 37 ピン(メス) オープン コレクタ DC12V 100mA 以下
■RS-232C	1 系統 D-Sub 9 ピン(オス) (RXD,TXD,COMMON) RS-232C 信号規格準拠
■RS-485 (オプション)	2 系統 モジュラ ジャック(RJ-11)×2(ループ スルー) RS-485 信号規格準拠(Half Duplex)
■クロス ポイント表示	映像出力 1 チャンネルのみ表示(現在の表示,動作状態)
■オート シーケンス	各映像出力(01~16 チャンネル) 約 01~60 秒に可変
■プログラム シーケンス	映像出力 1 チャンネルのみ 各チャンネル任意の設定時間(01~10 秒)で切換え
■グループ シーケンス	3 グループ 設定時間で一斉切換え (A グループ:映像出力 05~08 チャンネル) (B グループ:映像出力 09~12 チャンネル) (C グループ:映像出力 13~16 チャンネル)
■ライブ チャンネル	オート シーケンス時
■アラーム デュレーション タイム	約 01~60 秒に可変
■センサ入力履歴	最大 400 件(イベントNo.,センサ入力チャンネル,日付,時刻)
■タイトル挿入	JIS 第一,第二水準(JIS X0208-1990)の 6,879 文字から最長 16 文字まで 縁取りあり
■タイトル位置	画面の上中央または下中央
■カレンダー表示	年,月,日 時:分:秒 画面上部
■メニュー表示	映像出力 1 チャンネルのみ表示
■パスワード	フロント通常操作,メニュー設定
■周囲温度	0~40℃(但し,結露無きこと)
■電源電圧	AC100~120V
■消費電力	
MSW-3216	約 15W
MSW-4816	約 21W
MSW-6416	約 24W
■外形寸法	
420(W)×300(D)×132(H) (mm)	
(ゴム足,突起部は除く)	
■質量	
MSW-3216	約 5.0kg
MSW-4816	約 5.3kg
MSW-6416	約 5.5kg
■付属品	
取扱説明書(本書)	
フロッピー ディスク	
(タイトル設定ソフト for Windows)	



製品仕様

- オプション ラック マウント キット (JIS) …RMI-J3-421 (ラック マウント金具×2)
ラック マウント キット (EIA) …RMI-E3-421 (ラック マウント金具×2)
リモート コントローラ RMC-11
RS-232C/RS-485 コマンド表
MSW-3216 → MSW-4816 にするとき… 16 入力増設ユニット (ZB-MSU-1616)
MSW-3216 → MSW-6416 にするとき… 32 入力増設ユニット (ZB-MSU-3216)

※オプションにつきましては、販売店までお問い合わせください。

故障かなと思う前に…

症 状	確 認 事 項
映像が出ない	● 電源ケーブルがコンセントからはずれていませんか ● 電源スイッチは ON になっていますか ● TV カメラからの映像信号は、入力されていますか ● モニタにもモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	● TV カメラの同軸ケーブルは、正しく接続されていますか ● TV カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
リモートおよび アラーム入力が正常に 動作しない	● ケーブルの配線は、正しく接続されていますか ● 配線ケーブルにノイズがのっていませんか ● スイッチ、リレー接点に 0.01～0.1 μ F のセラミック コンデンサを 取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

- 本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
 - ・デフォルト セットして各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
 - ・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境、動作をご確認ください。
- 修理をお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
 - 品名：マトリックス スイッチャ MSW-3216/4816/6416
 - 症状：設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機はその特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制および防止器ではありません。
また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書

品名： MSW-3216/4816/6416	本体裏シールの SER. No. (製造番号) をご記入ください No.
お客様名： ご住所 〒 TEL：	取扱販売店名・住所・電話番号 様
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 1年間

Artics
株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン 042(742)2110
F A X 042(742)3631
E - M A I L info@n-artics.co.jp
U R L http://www.n-artics.co.jp

